



45th
Make Next Standard.
T.S.C

鳥取県東部中小企業青年中央会 会報

大空

【サブテーマ】
～動き考え歩みを記す～

2019年11月発行 N.193

発行人:吉田 雅之(第45期会長)
編集責任者:楠 光裕(ピンチをチャンスに変える委員会)
編集委員会:ピンチをチャンスに変える委員会



鳥取県東部中小企業青年中央会

- 綱 一、われわれは自己の研鑽に努め、英知を養う。
二、われわれは社会に奉仕し、お互いの友愛を深める。
領 一、われわれは団結して中小企業の発展を図る。

URL <http://www.tsc21.gr.jp/>

E-mail tsc@tsc21.gr.jp

FB <https://www.facebook.com/east.chuoukai/>



会長挨拶

第45期会長 吉田 雅之



7月よりスタートいたしました令和元年度も4ヶ月が経過いたしました。年度最初の例会である45周年記念式典では皆様のご協力を賜り盛大に開催することができました。改めて青年中央会会員が秘めている力と、歴史を築き上げていただいたOBの皆様には深く感謝いたします。

10月から消費税増税に伴い、軽減税率の施行など会員企業の中には対応に追われている方もいると思います。キャッシュレス化の推進により、支払方法によっては受ける恩恵が変わります。これは大人も子供も関係なく全ての消費者が対象となります。恐るべきスピードで変化していく現代社会の中で、有益な情報を収集し適応する。これこそが我々経営者の課題であります。日々変わる世の中の事柄に嘆くことなく、自らの行動で目の前の道を切り開く。令和という新時代に求められている能力を改めて考えていきたい今日この頃です。

「高みに挑め」とテーマを設けました今年度も4回の例会が開催されました。各委員会が委員長を中心に設定された委員会テーマを学びながら、それを例会形式でアウトプットする。人に何かを学んでもらう為には、自身の学びはもちろん、それを伝える力が必要となります。メンバー全員で知恵を出し合いながら委員会、例会へ力を注いでいただきたいと思います。また今年度は数多くの新入会員さんが入会されています。新たな出会いを大切に、「大人の青春時代」と言われる青年中央会生活を全力で謳歌していただきたいと思います。引き続き今年度の活動に対しご支援ご協力を宜しくお願いいたします。

鳥取県青年中央会第45期通常総会

鳥取県青年中央会第45期会長 林 正太郎

東部青年中央会の皆様、日頃より鳥取県青年中央会への格別なるご支援、ご協力に感謝を申し上げます。

さてこの東部地区同様、県青年中央会も45年の節目の年を迎えております。去る7月23日には米子スマイルホテルにて第45期の県理事を決める総会が行われ、無事に第45期の県理事が承認されました。また、同会場にて伊木市長をはじめとする多数のご来賓の方々にお越しいただき、懇親会が盛大に開催をされました。会長あいさつは大変緊張しましたが、私の県青年中央会へのありったけの想いを東、中、西部の会員の前で披露させていただくことができ、45期の県事業が大変良い形でスタート出来たのではないかと考えております。米子まで足を運んで総会、懇親会を盛り上げてもらった東部会員の皆様にはあらためましてお礼を申し上げます。



先日9月7日に45期の県事業としては初めてとなる委員長、副委員長交流会を県民ふれあい会館で行いました。交流会では価値観ババ抜きを用いて自分の価値観を認識した上で委員長、副委員長の立場でディスカッションを行ない大変盛り上がった交流会でした。また、その日の内に対翠閣に会場を移して懇親会を開催し、翌日の研修まで交流会と同じメンバーで共に夜遅くまで語り合う中で、地区の垣根を越えて友情の輪が深まった交流会だったと思います。

残りの県事業も、『共創』を合言葉に仲間づくりを念頭に置き、会員の皆様に有益なものとなるよう全力で運営して参りますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

創立45周年記念式典・祝賀会

実行委員長 坂本 憲一



令和元年7月18日(木)、ホテルニューオータニ鳥取にて鳥取県東部中小企業青年中央会は創立45周年記念式典祝賀会を開催いたしました。第45期吉田雅之会長の船出となるこの式典には、来賓32名、OB55名、現役会員82名、総勢169名の参加を頂き盛大に開催されました。

式典では、当会の45年の歴史を振り返る映像「45年の歩み」が発表され、創立に至るまで、創立からの諸先輩の活動紹介、脈々と受け継がれてきた中央会の綱領を指針とした実績が紹介されました。

祝賀会では、清水OBの詩吟がめでたく披露され、真傘坊(しんざんぼう)豪ノ虎(ごうのとら)による「しゃんしゃん傘踊り」が始まると会場は熱気ある演舞で大いに沸きました。鏡開き、乾杯挨拶、祝電・お祝い披露のあと、今回の祝賀会のメインイベント「フラワーアート」が披露されました。歴代会長にご参加いただき、各テーブルに置かれている卓上花を持ち、順に一人ずつステージに登壇いただき吉田会長に手渡して完成した約1.8mx1.8mの大型フラワーアートには、「45th」の文字が浮かび上がり祝賀会を更に盛り上げました。

吉田会長に歴代会長が卓上花を手渡す場面の中には、吉田会長と父・吉田元会長の親子が並ぶ場面もありました。改めて当会の45年という歴史を感じる場面でもありました。

この度の45周年記念式典祝賀会は、運営委員会メンバー、プロアクティブ委員会の皆様、各メンバーそれぞれに役割を果たし、黒子に徹して頂いたお陰で無事に開催する事が出来ました。改めて御礼を申し上げます。また次・次・次・次・次年度会長の時には50周年事業が控えています。皆様で良き50周年が迎えられる事をお祈り申し上げます。

45周年記念式典

プロアクティブ委員会 委員長 鈴木 丈夫



今年は初委員長を拝命し、初めての担当例会が45周年記念式典という全てが初めての経験をさせて頂きました。自分自身、何をどうすればよいか不安しかありませんでした。しかし私には力強い味方、45周年実行委員の方々がおられれば全ての段取りを組んで頂けました。

私達の委員会メンバーは実行委員のサポートをする形で式典準備が始まりました。実行委員会を開き綿密なタイムスケジュール、人員手配、会場設営等の確認を行い式典前日を迎えました。前日は実際に会場入りし設営やメンバーの動き方等を予行練習し本番を迎える事となりました。当日は実行委員メンバーや、当委員会メンバーのお陰でほぼ

問題が起こる事無く45周年記念式典を終わる事が出来たと思っています。

中央会綱領にある「英知、友愛、団結」が見事に発揮できた記念式典準備で、関わって頂いた皆様への感謝で胸が熱くなったのを昨日の様に思い出します。

改めて感謝を申し上げます「皆様、ご協力頂き有難う御座いました!!」

8月例会

Mind Revolution 委員会 委員長 油谷 章吉



8月22日(木)、パレット鳥取にて8月例会を開催致しました。吉田会長年度初めての手作り例会で、企画、準備にあたり、私自身マインドが揺れましたが、委員会メンバー、会員の皆様のご協力で例会を終えることができました。誠にありがとうございました。

本例会では、当委員会テーマ、「心理」に基づき、「トラブルに挑め～動揺心に打ち勝ち危機を乗り越えよう～」と題し、ビジネス、中央会にまつわるトラブルに沢山挑んで頂くと共に、客観的視点でマインドを整理するコラム法を実践頂きました。



手元のアイテムを使ってトラブルを回避するゲームですが、さすが青年中央会、動揺を抑え回避法を発表し、大きな笑い声と笑顔が印象に残った例会でした。

トラブルを回避するために日々奮闘している我々経営者、経営幹部ですが、トラブルだけでなく、新しいことに挑戦する時にも動揺は起こります。そんな時、少しでも参考になれば幸いです。

9月例会

ピンチをチャンスに変える委員会 委員長 楠 光裕



9月19日(木)にパレット鳥取市民交流ホールにて、9月例会を開催いたしました。当委員会のテーマ「思考」という観点からピンチをチャンスに変える例会を考え、テーマを「トラブルからの逆転でチャンスを掴み取れ！～チャンスはピンチの顔してやってくる～」とし、ピンチな状況を想定して、そのピンチをチャンスに変える為のアイデア出しをワークショップ形式で行いました。

ピンチな状況を打開し、さらにチャンスにまで変える為には、できるだけ多くのアイデアを発想する力と、物事の様々な捉え方・着眼点が大切です。

9月例会では、皆さんに自力で、時には他の人の意見も聞いて、そして「オズボーンのチェックリスト」というアイテムも使って、いろいろな着眼点から様々な発想で面白いアイデアをたくさん出していただき、とても盛り上がりました。

ピンチはいつ来るかわかりませんが、この例会の経験が助けになれば幸いです。皆さんご協力ありがとうございました。



10月例会

CA委員会 委員長 西田 誠一



10月20日(日)こどもの国キャンプ場にて「10月家族ふれあい例会」を開催いたしました。普段からお世話になっているご家族の皆様へのおもてなし、そして委員会の結束力を高めるために企画した当例会では、委員会ごとに創意工夫したカレー作りしてもらい、ごはんは最近なかなか使用しなくなった「はんごう」で炊きました。そして段ボールでピザ窯を作り、委員会ごとに自由なトッピングをしたピザを焼くといった非日常的な体験をしました。各委員会で作ったカレーを品評会で審査したのですが、例会

担当のCA委員会が優勝してしまい、さらに委員会对抗水汲みレースでもCA委員会が優勝という並々ならぬKYぶりを発揮してしまいましたが、ご家族の皆様には楽しんで頂き、委員会の結束力は更に高まってくれたものと思います。最後になりますが、無事に例会を執り行うことができましたのも、会員内外問わず皆様に多大なるご協力を頂いたおかげです。本当にありがとうございました！



しゃんしゃん祭

実行委員長 大谷 拓也



令和元年8月14日に第55回鳥取しゃんしゃん祭一斉傘踊りが開催され、当会は総勢59名で参加しました。今年度はテーマを「全力壮年～本気でやるから面白い!～」とし、傘踊りの“高み”である美連へ挑みました。

審査会で合格しなければ参加出来ない美連枠でしたが、見事合格し、青年中央会として初となる美連参加を実現することが出来ました。本番当日は、台風10号の影響で開催も危ぶまれましたが、無事に開催され、参加者皆で華やかな若桜街道を全力で、笑顔で踊りきることが出来ました!

練習から本番まで現役会員・OB・会員家族、子ども達と多くの方に踊り子・世話役として参加して頂きました。ひとつのことに向かって皆が真剣に汗をかく姿は本当に素敵でした。ありがとうございました!また、当日参加が出来ない方達にも例年以上にたくさんのご協賛、差入れ、応援を頂きました。本当に最後までやり抜こうという励みになりました。

しゃんしゃんに関わって下さった全ての皆様、本当にありがとうございました!

委員会対抗ゴルフ大会

サポート実行委員会 委員長 諸寄 英久

9月29日(日)に第5回目となる委員会対抗ゴルフ「高みに挑めCUP」をR1サポート実行委員会、TSCゴルフアーズ共催で、鳥取カントリー倶楽部吉岡コースにて開催させていただきました。

天候にも恵まれて合計42人も会員達が参加して下さいました。主催者が趣向を凝らした特殊ルールを盛り込み、中央会にしか出来ないオリジナリティー溢れるコンペになったと思います。また、各会員企業様、四役、サポートメンバーから数多くの豪華賞品の協賛も頂き、手ぶらで帰る参加者が居ない程、充実した賞品を皆様に持って帰っていただく事が出来ました。

ご参加下さいました会員の皆様、運営スタッフの皆様、本当に有難う御座いました。



新入会員紹介

7月 伊木 亮介氏〔有限会社パイフフレンド〕 Mind Revolution委員会所属
7月 山本 智哉氏〔鳥取市役所〕 プロアクティブ委員会所属
7月 岡野 嘉徳氏〔有限会社エスオーティー〕 即断即決委員会所属
7月 影井 望美氏〔有限会社カゲイ鉄工〕 即断即決委員会所属
7月 上田 大介氏〔株式会社ぎしき〕 CA委員会所属
7月 橋上 壘氏〔橋上塗装店〕 CA委員会所属

新社屋落成

8月 北脇 規靖会員〔株式会社 清水〕 プロアクティブ委員会
9月 砂原 亜希子会員〔BAR 虹〕 ピンチをチャンスに変える委員会

Information

8月 石田 亮氏〔Re: paint〕 ピンチをチャンスに変える委員会 所属
8月 濱本 猛氏〔フィリップモリスジャパン合同会社〕 CA委員会所属
10月 加藤 学氏〔株式会社エヌ・エル・エヌ〕 我、この道を行く委員会所属
10月 村尾 明氏〔株式会社シール工房〕 プロアクティブ委員会所属
10月 西垣 堯征氏〔武光工業株式会社〕 ピンチをチャンスに変える委員会所属

9月 三宅 洋介会員〔有限会社 光琳〕 即断即決委員会
9月 中村 剛会員〔春千興業 有限会社〕 CA委員会

編集後記

令和元年も残すところ1ヶ月半となりました。今年度は45周年という事で、例年とは少し違う雰囲気青年中央会だなと感じております。45周年を楽しんで盛り上げましょう!